

教育のページ

田辺東部小学校(田辺市)

かまどベンチで訓練

田辺市の田辺東部小学校でこのほど、グラウンドにある「かまどベンチ」を使った炊き出し訓練があった。児童らが使い方を学んだ。

かまどベンチは普段はベンチ、災害時にはかまどとして使え、同校や地元の町内会、田辺工業高校、ひがし公民館などでつくるひがし防災連絡協議会主催の「ひがし防災力

レッジ」で制作した。鍋を載せる金物は後日、田辺工業高校機械科の生徒が銅を旋盤やフライス盤などで加工して作った。

訓練は東南海・南海地震などの災害に備えて避難施設となった場合を想定し、ひがし公民館と田辺東部小が主催した。希望の児童や保護者約40人が集まり、ひがし防災連絡

協議会のメンバーらに教わりながら、かまどベンチの基で調理を体験。新聞紙や木を並べてマッチで火を付け、木をくべて火を管理しながら豚汁を作った。

6年生の石原智史君(12)は「震災が起きたときに備えて参加した。使い方がよく分かった」と話した。

(初山仁美)



かまどベンチを使った炊き出し訓練 (田辺市南新万で)

学校自慢

396



教育に新聞を